

哲風会通信

2018.6 VOL,78

雨の多い時期に入ってきましたが、皆さん体調は大丈夫でしょうか？体の調子だけでなく、雨が降ると気持ちも沈んでしまいがちになりますが、14日からはサッカーの世界カップも始まりますので気持ちを盛り上げて頑張ってください！



歯科治療前の診査診断

治療を行う上で最も大事なことは、治療前の診査診断になります。歯科医院に来院される患者さんは痛みが原因で来院されることが多いのですが、痛みが出る原因は様々です。虫歯、歯周病、知覚過敏、咬み合わせによる外傷、顎関節症、口腔腫瘍、三叉神経痛、心因性疼痛などなど、多くの原因があります。そして私たち歯科医師は診査をして何が原因で痛みが出ているのかを確認して診断をしていかなければなりません。この診査診断を確実にするために、検査が必要になります。皆さんが良くご存知の検査としてレントゲン検査があります。触診や打診(歯を軽くたたき検査)など基本的な検査や、歯周病の検査として歯周ポケットの深さを計る検査、歯髄(歯の神経)の生死を検査する電気歯髄診、歯科用の顕微鏡を用いた検査など検査の種類も数多くあります。歯の検査だけでなく全身の把握も必要になります。血圧や血糖値など、歯に関係ないように感じられるかもしれませんが大事な検査になります。特に初診で歯科医院に来院された患者さんは、私たち歯科医院には何もデータがありませんので、間違った診断をしないためにも検査が重要になります。早く治療を終えて、すぐにでも緊張する歯科医院から出たいお気持ちも解りますが、診断を間違えると余計に診療が長引いてしまう場合もありますので検査を行う事のご理解を頂きたいと思います。



電気歯髄診



生体モニター

危険なプレー

日本大学アメリカンフットボール部の危険なタックルのニュースが連日放送されています。危険なタックルをしてしまった選手は自ら会見を行い真実を包み隠さず話して相手選手に謝罪をしていました。しかし、監督とコーチは真実を隠し自分達を守ろうとする言動が多かったように感じます。世論は「監督とコーチらが相手選手にケガを負わせるべく指示を出したことを認める」ことを望んでいます。監督は試合終了後には「自分がやらせたと言って良い」と選手たちに話しています。それなのに、問題が大きくなると自分は「そんなことは言っていない」。本当にかっこ悪い監督ですね！人間なので誰でも間違いやミスはあると思います。この危険なタックルをしてしまった選手は自分の過ちを全て認め謝罪しました。そのことで被害者も許してくれています。医療では間違いやミスはあってはいけない事ですが、もし起こってしまった場合はしっかりと間違いを認め、謝罪する勇気を持つように心がけようと思います。



今月の通信担当

今月の担当は、理事長の武蔵です。

最近はや時代の変化が著しく、昨日までは常識だったことが今日は非常識になるような時代です。なにが正しくて、なにが間違っているのか、子供に何をどう教えていけば良いか悩みます。変わらないものと、変わっていくものをしっかりと見定めていく目が必要な時代ですね！

医療法人 哲風会
むさしデンタルオフィス

〒010 - 0912
秋田市保戸野通町4 - 8
TEL:018-853-8214
フリーアクセス:0800-800-8461

医療法人 哲風会
ちづ歯科クリニック

〒018 - 1605
南秋田郡八郎潟町川崎字昼寝
233 - 1
TEL:018-875-2801